

北部地区（児玉・大里）人権教育実践報告会

令和8年7月24日（金） 会場：深谷市民文化会館 他

1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉
- (2) あいさつ

主 催 者 会 委 員
北部教育事務所長
主 催 者 会 代 表
深 谷 市 長



(3) 人権作文発表・表彰

ア「やさしいところ」	小 学 校	第2学年
イ「「ちがい」はすてき」	小 学 校	第3学年
ウ「声で伝わるやさしさ」	小 学 校	第6学年
エ「あの時みた「ごちゃまぜ」な世界」	中 学 校	第1学年
オ「違いを認め合える社会へ」	中 学 校	第3学年
カ「普通という言葉の重さ」	高等学校	第3学年

(4) 閉会の言葉

主 催 者 会 委 員

2 分科会の概要

分科会名	実 践 報 告
女 性 (男女平等)	一人一人が自分らしく活躍できる男女平等教育の実践 ～互いに認め合い、自らの意思によって行動できる児童の育成～
	豊かな人権感覚を育み、自分を大切にするとともに、他者の大切さも 認めることができる児童の育成～発達段階に応じた男女平等教育の推進～
こども・ インターネット	人をいたわり、素直な心と学びが輝く児童の育成 ～成長とその過程を大切にし、相互に認め合う教育活動の推進～
	「誰一人取り残さない」教育活動の実践～自ら未来を切り拓く児童の育成～
高 齢 者	地域と連携し、体験的な学びを通じた社会で生きる人権感覚の育成 ～高齢者にやさしいまち妻沼～
	地域の高齢者との関わりと授業実践を通じた人権教育
障 害 の あ る 人 【オンライン】	自他のよさについて認め合い、支え合える児童の育成 ～人権感覚をより高め合うために～
	ともに生きる ～自分もみんなも大切に～
同 和 問 題 (部落差別)	熊谷市における同和教育～わたしたちにできること～
	埼玉県立妻沼高等学校における同和教育 ～人権を尊重し、差別をなくす教育を推進する～
外 国 人 【オンライン】	深谷地区の外国人への日本語支援
	異なる文化を持つ人々と協同して生きていく態度の育成

3 参加者の意見など

- (1) 児童生徒の人権作文の発表はよかったです。
- (2) 多面的な視点で意見が共有でき、実りのある協議となりました。
- (3) 発表の内容も十二分に練られたものであり、とても良い発表でした。協議も活発に行われており、深まったのではないかと感じました。
- (4) 人権作文の発表の中で、「人権」は何も特別なことをするというのではなく、人を思いやることが「人権」につながるという言葉がとても心に響きました。